



高田 裕士

Yuji Takada
(32歳)

陸上競技 (聴覚障害)

2016年10月~12月活動報告

Report ~ October ~

日本聴覚障害者陸上競技協会から連絡があり、来年トルコ・サムスンで開催されるデフリンピック日本代表として、派遣元の全日本ろうあ連盟に推薦されることになりました。応援よろしくお願い致します。

Report ~ November ~

<11月の主な大会・イベント・その他活動>

- 2016年11月2日(火)
大田区立小学校講演
- 2016年11月3日(水)
さぽーとびあスペシャルデーパラリンピアン 講師
- 2016年11月5日(土)
東久留米市立中学校講演
- 2016年11月10日(木)
荒川区長表敬訪問
- 2016年11月19日(土)
港南和楽オリンピック ゲスト
- 2016年11月20日(土)
荒川リバーサイドマラソン ゲストランナー
- 2016年11月26日(土)
筑波大学附属聾学校同窓会創立125周年記念式典
「中馬スポーツ功労賞」受賞
- 2016年11月26-27日(土・日)
短距離ブロック強化合宿

2007年大阪世界陸上競技選手権大会400mハードル日本代表の吉形さんにご指導頂きました。健常者の元日本代表選手の高い技術、ノウハウを学ぶことができ、とても充実した合宿でした。



<大会・イベント・その他活動のエピソード>

陸上競技の大会は全て終わり、シーズンオフ・冬季練習の真っ只中です。

シーズン中はなかなかお受けできない講演会・イベント等で慌ただしい毎日ですが、合間に冬季練習トレーニングも並行して取り組んでいます。

3月まで長い苦しい冬季練習期間ですが、苦しい時に「明確な目標」と「なりたい自分」をイメージして、妥協なくトレーニングに取り組んでいきたいと思ひます。

講演会やイベントでは、主に2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、障害者スポーツ(パラリンピック・デフリンピック・スペシャルオリンピックス)の理解促進、心のバリアフリー、障害理解、その他依頼のあったテーマについてお話ししています。

一昔前に比べると、障害理解は進んでいますが、まだまだ課題が沢山あります。障害者スポーツ(パラリンピック・デフリンピック)日本代表として、海外遠征などで感じたことも含めて多くの方々に発信していけたらと思ひています。

また24時間テレビ出演の影響が大きかったのか、街の中で声をかけられたり、写真撮影を依頼されることが増えました。「テレビ見ました。応援しています！」という皆様の暖かいお声が本当に励みになります。街の中で見かけたら、ご遠慮なく声をかけてください。

今年も残すところわずか1ヶ月となりましたが、私たち夫婦が競技活動にかかる経済的負担を減らすことができ、また年々成績を伸ばし続けることができているのも、HDP及びHDPのスポンサー企業様のあたたかいご支援のおかげです。

正直、多くの方々に注目されているパラリンピックがとても羨ましい点もあり、同じ障害者スポーツでもデフリンピックはマイナーで注目度も低いです。しかしながら、マイナーなデフリンピックアスリートの私のことを応援してくださっている方々、企業様への感謝の気持ちを忘れず、私も妻の千明と同じ気持ちで、世界一になって「皆様のおかげで世界一になりました！」と挨拶ができるように努力を積み重ねていきたいと思ひております。

2017年デフリンピック、2020年パラリンピックに向け、今後もあたたかいご支援をよろしくお願い申し上げます。



Report ~ December ~

<12月の主な大会・イベント・その他活動>

- ・よなごの人権フォーラム講演
- ・東大和市立小学校講演
- ・荒川区立中学校講演
- ・パラリンピック教育研修会講師
- ・横浜市立小学校講演
- ・港区長表敬訪問 ※HDPウェア着用
- ・大田区立小学校・中学校講演
- ・東京荒川西ライオンズクラブ イベント出席

◎大会・イベント・その他活動のエピソード

今年も一年間大変お世話になりました。

来年もより一層のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

1月のHDPアワードではスポンサー様へ直接感謝の気持ちをお伝えできればと思っております。

よろしくお願い致します。

◎今月のメディア・WEB・ニュース情報

・12月13日(火)

毎日新聞「月刊パラリンピック」掲載



スポーツで
強くなる。